

# 停電したときや断水・水道工事が行われるとき

## 停電が10分以上続いた場合

### ふろ自動運転

停電が10分以上続くと、ランプが消灯しふろ自動運転停止となります。

停電終了後、を押してください。

「C03」を表示して湯はりが止まるときは54ページを参照してください。

## 停電により時刻が止まってしまった場合

○ 停電が4時間以上継続した場合は、時刻表示が「- : - -」を点滅してお知らせします。  
(短時間の停電であればメモリ機能により保存されますので、以下の操作は必要ありません。)

### 再設定が必要な機能

次の機能はお買い上げ時の設定に戻りますので、ご使用の状態に合わせて再設定してください。

#### お知らせ

時刻合わせをしないと沸上げできません。

再設定が必要な機能	説明ページ
時刻	15ページ
電力契約モード	17ページ
運転モード	18ページ
沸上げ温度	20ページ
最低貯湯量	21ページ
表示消灯	22ページ
給湯温度と優先リモコン	23ページ
湯はり湯量と温度	24ページ
ふろ自動運転継続時間	28ページ
オプション設定	36ページ

### 作動が停止または解除される機能

次の機能は作動が停止または解除されますので、もう一度操作してください。

#### お願い

浴槽の湯がさめてしまった場合は、浴槽内の湯を全部排水してから、ふろ自動をやり直してください。

作動が停止または解除される機能	説明ページ
ふろ自動	24ページ
湯はり予約	29ページ
強制沸増	45ページ

## ヒートポンプユニットの沸上げ（深夜時間帯の停電の場合）

- 短時間停電の場合は、停電終了後沸上げを行います。
- 4時間以上続いた場合は、沸上げできませんので時刻合わせをしてください。

## 断水や近くで水道工事が行われるとき

- 工事が行われる前に専用止水栓（給水配管）を閉じてください。
- 工事が終了したら、水道用水栓を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、専用止水栓（給水配管）を開いて使用を再開してください。

#### お知らせ

濁った水が貯湯タンクユニット内のフィルターを目詰まりさせ、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

#### お願い

断水している時はお湯を使用しないでください。お湯を使用されると故障コードを表示する場合があります。

# 定期点検（有料）

## 定期点検のおすすめ（有料）

- 自然冷媒ヒートポンプ式給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に一度定期点検（有料）をおすすめします。  
定期点検については、お取付店または東陶メンテナンス（株） ☎ 0120-1010-05（フリーダイヤル）へご相談ください。  
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

## 部品交換時期のめやす

- 自然冷媒ヒートポンプ式給湯機の部品の寿命は、沸上がり温度、水質など使用する条件によってかわりますが、一般的な交換時期のめやすを参考にしてください。

部品名	補修期間のめやす	補修方法	補修の必要性
逃 し 弁	3～5年	交 換	長期間使用すると、ゴムの弾性が減少しシール性がなくなったりゆるんだりします。また弁類は水中のスケールによって水漏れしたり動かなくなったりすることがあります。
減 圧 弁	5～8年	交 換	
自 動 給 湯 部 品 (循環ポンプ、電動弁類等)	5～8年	交 換	長期間使用すると、水中のスケールによって水漏れしたり動かなくなったりすることがあります。
配 管 保 温 材	3～5年	補 修	太陽の紫外線によって劣化することがあります。
ゴム継手、Oリングなど	5～8年	交 換	長期間使用すると、ゴムの弾性が減少し水漏れすることがあります。
ヒートポンプユニット電気部品 (ファンモータ、給水ポンプ等)	5～8年	交 換	長期間使用すると、消耗により異音がしたり動かなくなったりすることがあります。

## 消耗部品の交換

- 逃し弁、減圧弁は消耗品です。上記「部品交換時期のめやす」を参考に部品を交換してください。

